

## J-POWERグループの企業理念

わたしたちは  
人々の求めるエネルギーを不断に提供し、  
日本と世界の持続可能な発展に貢献する。

信  
条

誠実と誇り 誠実と誇りを、すべての企業活動の原点とする

共に生きる 環境との調和をはかり、地域の信頼に生きる

成長する 利益を成長の源泉とし、その成果を社会と共に分かち合う

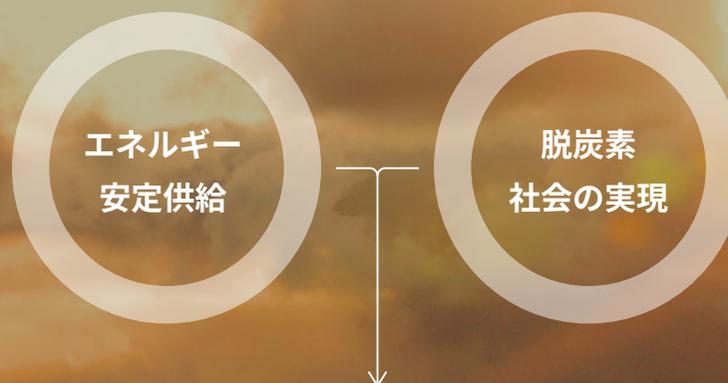
磨き続ける 自らをつねに磨き、知恵と技術のさきがけとなる

挑戦する 豊かな個性と情熱をひとつにし、明日に挑戦する

## ミッション

# エネルギー安定供給と気候変動対応の両立

水力、火力、地熱、風力、太陽光など様々な電源と電力ネットワークを開発し、時代ごとのニーズに応えながら電力安定供給を担っています。バランスのとれた電源資産と多様な技術を礎にカーボンニュートラル実現に挑戦しています。



2050年カーボンニュートラル実現に向け、再生可能エネルギーの重点的な開発とそのために必要な電力ネットワークの増強を行います。並行して原子力やCO<sub>2</sub>フリー水素発電の開発に取り組み、エネルギーの安定供給と着実なCO<sub>2</sub>削減に貢献します。

社会に提供する価値

## エネルギー供給を維持しつつカーボンニュートラルに移行し豊かな社会を実現します

未来にわたって地球上で人類が暮らし、発展し続けるために、エネルギー安定供給と気候変動問題の解決はどちらも欠かせません。J-POWERグループは2050年に向けてエネルギー供給を維持しつつカーボンニュートラルに移行することで、地球に暮らす人類文明のサステナブルな発展を実現していきます。

# 社会とステークホルダーの関心に基づき 戦略シナリオを構築します。

社会課題や社会環境をもとにJ-POWERグループのマテリアリティを抽出しています。マテリアリティの達成のために、長期戦略・ロードマップであるJ-POWER“BLUE MISSION 2050”の下で具体的な取り組みを進めていきます。事業環境が変化してもミッションが達成できるように、幅広い選択肢を有しています。

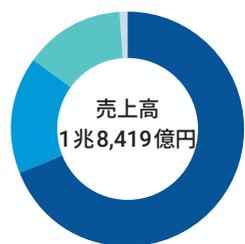


企業価値の向上／  
社会全体のサステナビリティ推進に貢献

# 2023年3月期決算実績

売上高

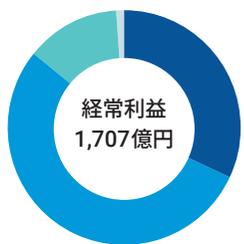
¥1兆8,419億円



セグメント別売上

経常利益

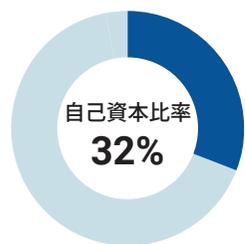
¥1,707億円



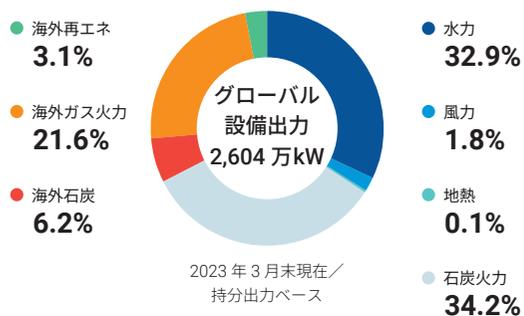
セグメント別経常利益

※各セグメント売上高、経常利益の割合は、調整前のセグメント数値の単純合算値に対する割合。

安定した財務基盤



バランスの取れたポートフォリオ



再生可能エネルギーのリーディングカンパニー

水力の歴史



地熱の歴史



風力の歴史



水力・風力は設備出力規模

国内 2位  
2023年3月末現在

総合力

調査、案件開発、立地、建設、運転、保守点検、電力販売、ポートフォリオマネジメントまで多岐にわたるノウハウ

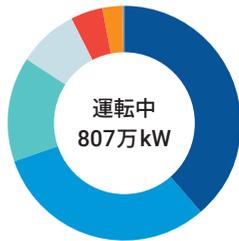
ユニークな設備と技術

- ・日本全土を繋ぐ電力ネットワーク ※電源開発送変電ネットワーク(仮)運営  
全国総延長2,400kmに及ぶ送電網と地域間連系設備  
海底直流送電に関する豊富な知見
- ・CO<sub>2</sub>フリー水素実現に向けた技術  
石炭から水素を製造、CCSでCO<sub>2</sub>フリー化を目指す

# グローバルな事業基盤

2023年3月末現在 / 持分出力ベース

## タイとアメリカを中心に幅広く展開



- タイ 38.8%
- 米国 31.1%
- 中国 14.3%
- インドネシア 8.4%
- フィリピン 4.6%
- 英国 2.7%
- 豪州 0.1%

## 再生可能エネルギーの開発加速・拡大

獲得した利益と知見を源泉に、新たな再生可能エネルギーを拡大 (新規プロジェクトの95%が再生可能エネルギー)



- 太陽光 35.7%
- 水力 11.0%
- 風力 46.9%
- その他 (ストレージ、ガス火力のリプレース) 6.3%

安定利益で事業基盤を支える  
経常利益に占める海外事業割合

**34.8%** 5カ年平均

